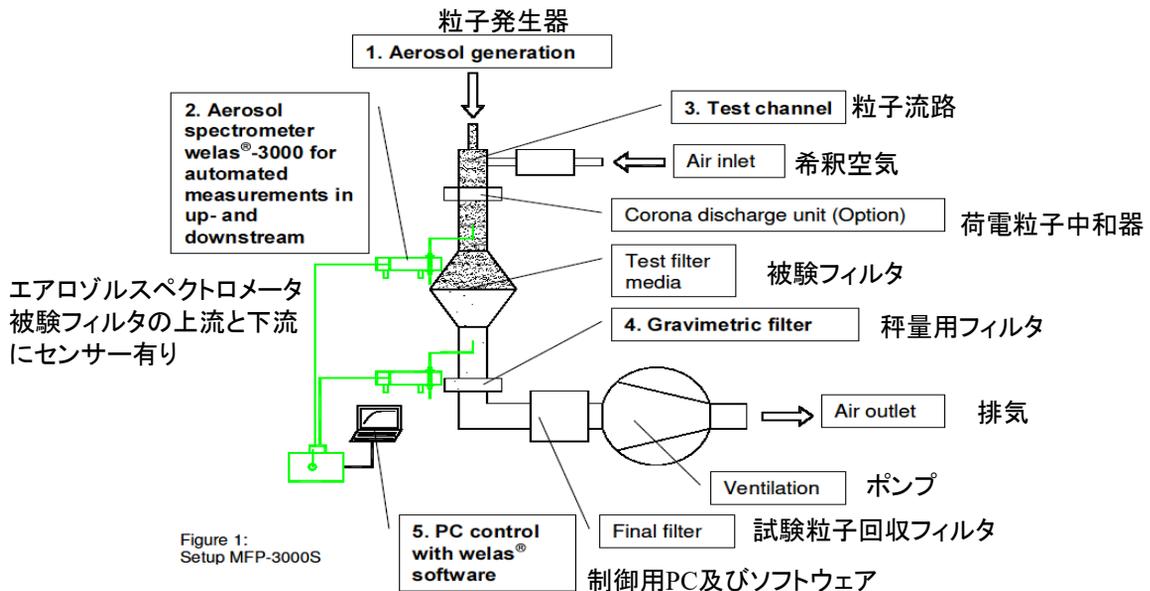


## MFP-3000 フィルタテスター

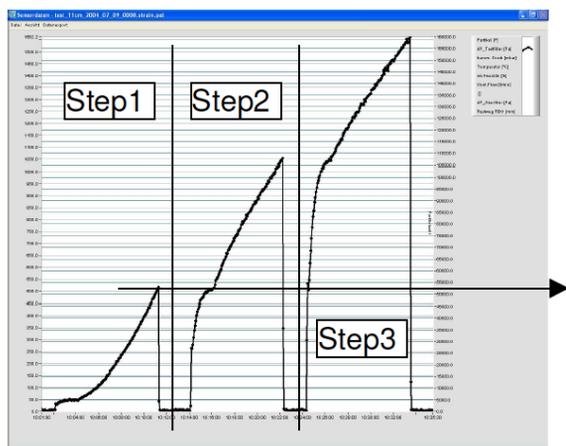
- ・フィルタ捕集効率が簡便に求められる
- ・秤量用フィルタにより質量評価も可能
- ・負荷試験も自動化
- ・附属のソフトウェアによりデータの比較が容易
- ・EN779、ISO5011(仕様による)
- ・フィルタの開発、品質管理などに



### システム構成

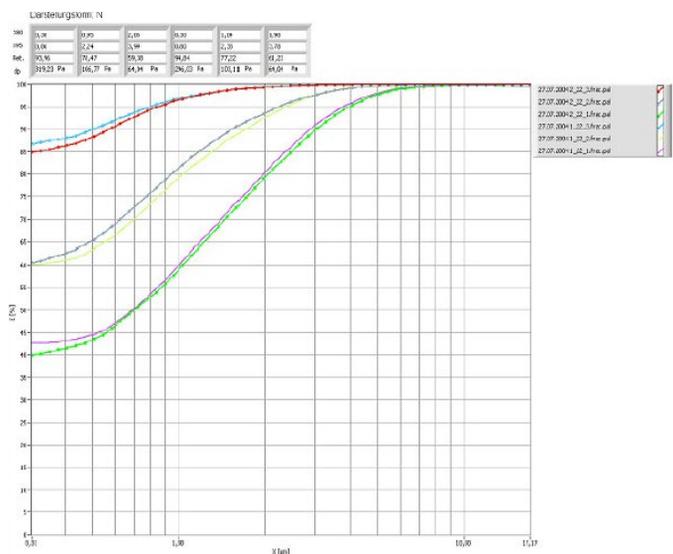


# 測定例



X軸が経過時間、Y軸は粒子堆積に伴い増加するフィルタ圧力損失を示しています。

Stepの部分はあらかじめ設定した圧力値で、自動で運転を停止します。  
この時被験フィルタ、及びその下流にあるフィルタを秤量します。  
これら秤量値を入力し、質量ベースでの捕集効率も求められます。



X軸が捕集効率、Y軸が粒子径です。  
上記プロセスにより、フィルタの目が粒子で詰まるに従い捕集効率が上昇している事がわかります。

他のメディアのデータと重ねて比較する事もできます。

# 仕様

テストメディア面積	100 cm <sup>2</sup>
面速	5~100 cm/sec
流量	1~35 m <sup>3</sup> /hour
対応圧力損失	5,000 Pa
エアロゾルスpektロメータ対応粒子径	0.2~40 μm(レンジ切り替え)
エアロゾルスpektロメータ可測上限濃度(個数)	1,000,000 個/cm <sup>3</sup> (センサー 2070)
エアロゾルスpektロメータ可測上限濃度(質量)	1,000 mg/m <sup>3</sup> (センサー 2070、粉体発生器RBG-1000、ISO-Fineの例)

仕様は予告なく変更される事があります。  
発生器についてはRBG-1000、エアロゾルスpektロメータについてはPromoシリーズとそれぞれ個別のカタログがございますので参照ください。

**Dylec 東京ダイレック株式会社**

**TOKYO DYLEC CORP.**

東京本社 〒160-0014 東京都新宿区内藤町1 内藤町ビルディング  
TEL 03-3355-3632 FAX 03-3353-6895 (代表)  
TEL 03-5367-0891 FAX 03-5367-0892 (営業部)

西日本営業所 〒601-8027 京都市南区東九条中御霊町53-4-4F  
TEL 075-672-3266 FAX 075-672-3276

<http://www.t-dylec.net/> e-mail : [info@tokyo-dylec.co.jp](mailto:info@tokyo-dylec.co.jp)

Feb 2023